

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和7年10月2日 第74号

アンパンマンのマーチ その1

♪ なんのために うまれて なにをして生きるのか

こたえられないなんて そんなのはいやだ ♪

この歌詞を歌えない人はいないと思います。『アンパンマンのマーチ』です。昔、この歌詞を使った道徳の授業を見たことがあります、なかなか感動的だったことを思い出します。

実は、久しぶりにNHKの朝ドラを半年間しっかりと見ました。と言っても週末に録画していたその週のダイジェストを見ただけですが。

岸和田を舞台にした『カーネーション』以来のこと。『カーネーション』のときは、エキストラで知っている人がちらちら出ていたので、全編しっかりと見ましたが。私にもエキストラの誘いがあったのですが。

冒頭の歌詞は、アンパンマンの原作者、やなせたかしさんの作詞。子ども向けのアニメの歌詞だと先入観があり、その歌詞に込められたやなせさんの思いを今回の朝ドラで気づかせてもらいました。

やなせさんは、戦争のために中国に長い時間派遣されていました。弟さんは、戦死しています。戦争の惨禍を身をもって経験していたのです。

戦争で苦しんだ人が書いた歌詞として、冒頭の歌詞を眺めてみると、アンパンマンではなく、人生の深いところまでたどり着くような、そんな気持ちにならないでしょうか。

歌詞の後半には、「今を生きることで 熱いこころもえる」という言葉も登場します。

「生きることは、素晴らしいことだ」という思いが、漫画のアンパンマンにも貫かれていることにも気づいたのです。 (つづく)